

みんなのひろば



コロナ禍での面会困難解消を目指し オンライン面会のための体験会

認知症家族の会あしや（以下、家族の会）では、新型コロナウイルス対策として面会制限中の高齢者施設などに入所中の家族から「以前のように母と面会ができなくなった」という声を聞き、オンライン面会ができるようになればコロナ禍でも家族に会えるのではないかと考えました。

そこで昨年12月16日、芦屋町介護事業者等連絡会と家族の会の合同企画でZOOM体験会を行い、オンライン面会の方法などを検討しました。ZOOMとは、パソコンやスマートフォンな



ZOOM体験会のパソコンの画面

で複数の人が同時に参加できるオンラインビデオ会議ツールです。

実際、体験会後にオンライン面会を行った施設もありました。参加者からは「今後は面会以外にも、遠方での研修や会議にもオンラインで参加したい」との声もありました。

昨年は感染拡大防止の観点から、企画していた施設見学やケアカフェなど、ほとんどの活動を中止しました。しかし、今年はオンライン研修など、密にならない方法を検討しながら認知症の人やその家族の支援に取り組んでいきたいと思えます。

芦屋町大城区と水巻町猪熊区 高齢者の手助け隊として交流会

大城区では、ボランティアグループ「愛の福祉ネットワーク大城地区推進委員会」のメンバーが中心となり、区内

NHKテレビ番組 「にっぽん縦断 ころ旅」



ころの風景 お手紙募集

寄せられたお手紙を元に、俳優の火野正平さんが自転車でにっぽんを縦断し、ころの風景を訪ねます。

皆さんの心にある忘れられない身近な風景や景色を、エピソードを添えてご紹介ください。

▷募集期限 3月15日(日)必着

▷福岡県の放送予定

4月26日(日)～30日(金)

▷投稿方法

①はがき・封書 〒150-8001 NHK 「にっぽん縦断 ころ旅」(住所記入不要)

②ファクス <03> 3465局1327

③番組ホームページ「ころ旅」で検索し、投稿フォームから

▷問い合わせ NHKふれあいセンター (☎<0570>066局066)、<050>3786局5000)



番組ホームページ



お手紙投稿ページ



で暮らす高齢者が安心して暮らせるようにと見守り活動やちよつとした困り事を手伝う助け合い活動を行っています。

この活動の一つである「おっちゃんおばちゃん力無料デリバリーサービス」、その名も「ODS」が注目され新聞に掲載されたことで、水巻町猪熊区の皆さんの目にとまり、参考になりたいと連絡がありました。



そこで、水巻町と芦屋町の各社会福祉協議会を通じ、猪熊区と大城区の交流会を昨年11月21日、大城区公民館で行いました。交流会では区内を週3回、ステッカーを貼った車で巡回する見守

りのほかにも困り事を聞いたり、水巻町猪熊区の皆さんからのサービス利用者のニーズや活動に際して気付いた点などの質問に、具体例を交えながら丁寧に答えたりしました。

解雇・雇止め集中相談会

電話や面談による労働相談に対応するため集中相談会を行います。職場で生じたさまざまな問題を気軽に相談してください。相談は無料で、秘密は厳守します。相談内容により弁護士と連携した相談を行います。

▽とき 2月17日(日)18日(日)・午前9時～午後8時(午後7時30分まで受け付け)

▽ところ・問い合わせ 福岡県北九州労働者支援事務所(小倉北区浅野) (☎967局3945)

としょかん通信

2月



芦屋町図書館 (☎223局3677)

開館時間 午前10時～午後6時

休館日 1日月・8日月・15日月・

22日月・25日(木)・3月1日(月)

▲よむにゃん

定例おはなし会

とき	出演・催し
13日(土)	お話しポケット
14日(日)	にじの会
20日(土)	おはなしトントン
28日(日)	にじの会
3月3日(木)	赤ちゃんおはなし会 たち

※時間はいずれも午前11時から
 ※2月の赤ちゃんおはなし会 たちは開催しません。
 ▷ところ おはなしのへや・多目的室



■特集コーナー

第164回芥川賞・直木賞発表特集

日本の文学賞で現在一番古いものは、雑誌「文藝春秋」を創刊した菊池寛が友人を悼み、作った「芥川龍之介賞」と「直木三十五賞」です。毎回結果が注目を集めるこれらの賞は年2回行われ、下半期は毎年1月に発表されています。今回1月20日の選考会を経て、芥川賞には宇佐見りん氏の「推し、燃ゆ」が、直木賞には西條奈加氏の「心淋し川」が選ばれました。

2020年本屋大賞ノミネート作品発表

2004年に始まった本屋大賞は「全国書店員が選んだいちばん！売りたい本」として、書店員の投票で選ばれます。大賞作品だけでなく、ノミネート作品でも映像化され、話題となることが多い賞です。4月上旬の大賞発表までに、気になる作品から読んでみませんか。

新着図書



十の輪をくぐる
 辻堂 ゆめ 著
 認知症の80歳の母を自宅で介護しながら、

注目の一冊

妻とバレーボール部で活躍する高2の娘と暮らす泰介。あるとき、母がテレビのオリンピック特集を見て「私は…東洋の魔女」と呟いた。母が隠していた「家族の過去」とは…。

【一般書】

天を測る	今野 敏	著
野良犬の値段	百田 尚樹	著
コロナと潜水服	奥田 英朗	著
教室に並んだ背表紙	相沢 沙呼	著

【児童書】

ネムノキをきらないで	岩瀬 成子	作
大どろぼうジャム・パン	内田 麟太郎	作
ゆうこさんのルーペ	多屋 光孫	作
しかくいまち	戸森 しるこ	作
たぬきのおまじない	おおなり 修司	作

俳句、短歌

●浜木綿俳句会

関守石繩の弛びも冬ざるる

茶の釜の有馬六景山眠る 野口加津美

川二つ相見え鳴る雪催 小川 雪野

木の葉つと水を走りしのち浮かぶ 尚野 頼子

● 芦屋俳句クラブ 池田 幸利

俳友と句に逢ひにゆく初句会 田尾三千枝

初御空海の鳥居は仁王立 縄田 恵子

炭を足す妣は令和を知らず逝き 桐山 美枝

定年を記すひとこと寒見舞 仲山クニ子

● 水荃短歌会

大寒の朝に湯気立つみそ汁を 後藤 征子

黄泉の夫へと供えておりぬ 麻生 清子

寒き夜は夫の好物かに鍋を 宮崎佐代子

奮発するかたまの贅沢 村上一恵

そば教室通いし友の送り来し 白さが冴える寒ざらしのごと

糊つけのシーツを竿にピンと張れば

白さが冴える寒ざらしのごと

村上一恵